

# 日誌

日誌 07月21日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.7 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 07月21日                      東邦大学                      学籍番号( 1021166                      )                      氏名( 中崎 優奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

# 日誌

日誌 07月21日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 07月21日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 07月22日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.4 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	情報提供書
		情報提供書
	10:00	情報提供書
		情報提供書
	11:00	情報提供書
		地域食堂
	12:00	健康セミナー
		休憩
	13:00	休憩
		プレゼン
	14:00	情報提供書
		情報提供書
	15:00	情報提供書
		情報提供書
	16:00	OTC
		日誌
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局) 地域食堂	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 07月22日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

## 具体的な実習内容

プラミペキソール錠0.125mgに関する情報提供書を作成した。先週、患者家族から追加の情報提供があり、その内容も踏まえて文書を修正した。今回の患者さんは腎機能が低下しており、処方されている用量がやや多かったが、直接「多い」と書いてしまうと処方医に不快な印象を与えるかもしれないため、表現に気をつけた。また、医師にわかりやすく伝えるために、症状の変化を時系列で詳しく記載した。ただ、忙しい医師が読むことを考えて、できるだけ読みやすく、簡潔にまとめることを学んだ。例えば、「プラミペキソール」は何度も出てくるので「同薬」と簡略化し、「むずむず脚症候群に対する効果」といった長い表現も、文脈が明確な箇所では省略した。視覚的にもわかりやすくするため、指導薬剤師の方が作ってくださった血中濃度の推移図もFAXで送付した。作成に時間を要したが、その分完成した際には達成感を得ることができた。

午後は地域食堂で、地域の方々と交流しながら昼食をいただいた。以前に実施した健康セミナーの内容について、「とても参考になったよ」「話を聞けて良かった」といった感謝の言葉を複数の方からいただき、地域の方々の健康に貢献できていることを実感した。特に、家事の際にアイスリングを使用しているという方からは、「最近肩がこるようになっていたが、冷やしすぎていたのかもしれない。理由が分かってよかった」との言葉をいただいた。これまで、就活で企業の話聞く中で健康セミナーにはあまり関心がなかったが、実際に感謝の言葉をいただいたことで、興味を持つきっかけになった。

ロキソニンSテープとロキソニンEXテープの違いについて調べた。一見、有効成分であるロキソプロフェンナトリウム水和物の含有量に違いがあるように見えたが、実際には膏体の量が異なるため、成分の含有率は変わらないことがわかった。EXの方にはメントールが含まれており、清涼感が欲しい人に適していると考えられた。

# 日誌

日誌 07月22日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	○
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	○
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 07月22日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	OTCにはあまり触れることがなかったので、実習で学べることができ貴重な経験であると感じている。OTCの違いはわかっていないので、学べるだけ学んでいく。
添付資料	
薬剤師のコメント	トレーシングレポートの提出、お疲れ様でした。まずは本当によくがんばりましたね。作ったものの内容はかなりレベルの高いものなんじゃないかなと思います。結果はどのようになるかまだ分かりませんが、何よりも患者さんのために動けたことが素晴らしいと思います。  OTCのところは今日行ったような成分表の比較ができるのは薬剤師しかいません。登録販売者には難しいと思ってください。つまりより適したものを選ぶのは他ならない。薬剤師しかいないと胸を張っていけるように学んでいきましょう。 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 07月23日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.4 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	調剤
		服薬指導
	10:00	薬歴
		調剤
	11:00	調剤
		調剤
	12:00	休憩
		休憩
	13:00	調剤
		服薬指導
	14:00	薬歴
		調剤
	15:00	調剤
		調剤
16:00	フィードバック	
	日誌	
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(1)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(1)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 07月23日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

## 具体的な実習内容

高血圧の患者さんの服薬指導を担当した。前回の服薬指導で血圧値が不明であったため、自宅での血圧測定の有無を確認した。また、これまでコンプライアンスの低下が見られていたが、今回はしっかりと受診していた。

食欲不振を訴える患者さんの服薬指導を担当した。前回風邪を引いており、食欲がなく、水分補給を思うようにできていない様子だった。メイバランを販売した。また、アリナミンも購入されていた。私自身が、アリナミンの服用経験がないため、試飲をさせていただいた。アリナミンはニンニクのような後味があった。

WHOが発表している緩和ケアにおける鎮痛薬使用の原則について確認した。従来は①経口的に (by mouth)、②時刻を決めて規則正しく (by the clock)、③除痛ラダーにそって効力順に (by the ladder)、④患者ごとの個別的量で (for the individual)、⑤そのうえで細かい配慮を (with attention to detail) の5原則であったが、2018年の改訂より③が削除され、現在は4原則となっている。

オピオイド製剤について、R00 (Rapid-onset opioid) 即効性オピオイド、SA0 (Short-acting opioid) 短時間作用型オピオイド、LA0 (Long Acting Opioid) 長時間作用型オピオイドに分類されることを学んだ。持続的な痛みに対してはLA0が使用される。突発的な痛みには対してはSA0が用いられていたがより即効性のあるR00の開発が進められた。SA0は突発痛時に効果発現の遅れや、突発痛のピーク以降に持続効果があり、より即効性のあるR00が使用されてきている。

一包化を1件実施した。

# 日誌

日誌 07月23日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 07月23日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	ピタバスタチンとプラバスタチンの違いについて触れる機会があった。どちらも作用機序は同じであるが、インターネットで調べてみると、ピタバスタチンの方が、コレステロール値を下げる効果が高いことが記載されていた。それぞれの先発品のインタビューフォームから確認しておく。 アリナミンの色が黄色かったので、その理由も調べておく。
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 07月24日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.3 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	会議
		服薬指導
	10:00	薬歴
		調剤
	11:00	調剤
		調剤
	12:00	休憩
		休憩
	13:00	服薬指導
		薬歴
	14:00	フィードバック
		フィードバック
	15:00	調剤
		フィードバック
	16:00	日誌
		日誌
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (1)名、感染症(1)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (1)名、感染症(1)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 07月24日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

## 具体的な実習内容

関節リウマチの患者さんの服薬指導を担当した。前回の処方からアルファカルシドールが削除されていたため、カルシウムの補充が行われていない状況で低カルシウム血症の症状（しびれやけいれん）が現れていないか確認をした。また、イベニティの使用も開始されているため、心血管系の発現リスクについても体調の変化を確認をした。次回の血液検査の予定についても伺った。また、尺側偏位について学んだ。これは、関節リウマチに見られる手の指の変形の一つで、特に手のひらの付け根の関節で指が小指側に傾く状態である。

風邪の患者さんの服薬指導を担当した。喉の痛みを訴えていた。以前より、風邪薬の説明が少しずつ成長していると実感している。今回の処方にロキソプロフェンが含まれており、喉が痛い時に飲むようにと説明した。NSAIDsの1つであるロキソプロフェンは、アラキドン酸から合成されるプロスタグランジンの生成を抑えることで炎症・痛み・発熱を抑制する。NSAIDsはCOX（シクロオキシゲナーゼ）を阻害している。プロスタグランジンの生成を抑えるが、粘膜の保護作用も抑制される。ロキソプロフェンはのどの痛みには効いているかは不明であることを学んだ。

この患者さんはテオフィリンが処方されていたため、カフェインの摂取に注意が必要であることを説明した。ピーエイ配合錠の成分は、サリチルアミド、アセトアミノフェン、無水カフェイン、プロメタジンメチレンジサリチル酸塩が含まれている。ピーエイにもカフェインが含まれていることが分かった。OTCの中にもカフェインを含む製品と含まない製品があることを教えていただいた。

喉の痛みの評価を行う際に、主体的な訴えだけでなく、客観的な確認方法を教えていただいた。例えば、食事や飲料水を飲み込めるかについて質問することで、把握することもできる。

# 日誌

日誌 07月24日                      東邦大学                      学籍番号( 1021166                      )                      氏名( 中崎   優奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 07月24日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	関節リウマチの患者さんの服薬指導の際に、手がとても綺麗だったので、そのことを伝えたつもりだった。しかし、患者さんは医学的な評価として受け取ったようで、会話が噛み合わず、純粋に綺麗だと感じた気持ちが伝わっていなかった。もう少し熱意を持って、純粋に綺麗であることを伝えたかった。
添付資料	
薬剤師のコメント	手が綺麗でしたね。の話、すご〜く、良い話だと思います。中崎さんの長所なのかもしれないですね。相手の良いところを素直に言葉にできる本当に素晴らしいことだと思います。 今回はたまたま別の内容だと捉えられてしまいましたが、それもまたとても良い学びになったんじゃないでしょうか 相手に届いてたとすると、きっと心を開くとても良い声かけだったのかもしれないです。その調子で頑張ってください。 登録者：小川 智弘
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 07月25日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	出席 36.2 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	プラミペキソール
		電話
	10:00	薬歴
		調剤
	11:00	調剤
		調剤
	12:00	調剤
		日誌
	13:00	日誌
		休憩
	14:00	休憩
		休憩
	15:00	調剤
		受付
	16:00	受付
		日誌
17:00		
場所	薬局(よもぎ薬局)	
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (1)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(2)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(1)名	

# 日誌

日誌 07月25日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

## 具体的な実習内容

モサブリドの溶出実験を行った。1つはそのままの状態の錠剤、もう1つはヒビを入れた錠剤をそれぞれ用意し、60℃のお湯を加えて、溶出性の違いを確認した。結果として、ヒビが入った錠剤は非常に速く崩壊し、溶解した。モサブリドはフィルムコーティングがあるため、コーティングにヒビが入ることで、溶けやすいことがわかった。

ラメルテオンの粉碎をした。この薬もフィルムコーティングがあるため、粉碎中に錠剤のフィルム部分と粉末に分かれた。粉碎後はフィルムが残らないようフルイを通し、その後、乳糖で賦形した。

プラミペキソール錠0.125mgの半錠投与について、以前作成した情報提供書に対する医師の回答が本日得られた。そのため、内容を患者さんに電話で報告をした。加えて、プラミペキソールのインタビューフォームを確認すると、遮光性であることが記載されていたため、光に当てずに保管するよう説明した。

白内障の患者さんの服薬指導を担当した。ジクアス点眼液3%が両眼1日4回点眼で6本処方されており、点眼の実施状況について確認をした。気がついた時に点眼していると話されており、処方通りの使用が行われていない可能性があった。このことから、コンプライアンスの低下が懸念される。服薬指導の前には、患者さんが脚を捻挫された話や、徒歩で来局されたことなど、軽い世間話を交えながら自然な流れで会話に入ることができた。白内障治療薬といえばピレノキシンが思い浮かぶが、これは治療というよりも進行抑制・予防を目的として使用される薬であることを学んだ。

認知症の患者さんと長くお話しする時間があつた。薬をもらっていないとおっしゃっていた。その際、お孫さんに関する話題が出たことをきっかけに、その話を広げることで自然と話の流れを逸らすように工夫した。会話をしていくなかで、言葉使いや声の掛け方に意識しながら会話をした。

# 日誌

日誌 07月25日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	○
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	○
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	○
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	○
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	○
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	○
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	○
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	○
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 07月25日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	<p>白内障の患者さんから、この目薬は何日分なのかと質問されたが、すぐに答えられなかった。点眼薬は1滴0.05mLあと仮定すると、5mLの目薬には約100滴分が含まれている。今回に処方では、両眼に1日4回、つまり1日に計8回点眼する必要がある。1本あたり約12日分となるが、やや短めの10日分として見積もる。今回は6本処方されていたため、およそ2ヶ月分と推定することができる。毎回計算すると時間がかかるので、あらかじめ覚えておく。</p> <p>ラメルテオン、ジクアス点眼液0.3%について、適応、用法用量、副作用、使用上の注意、作用機序などについて確認する。</p>
添付資料	
薬剤師のコメント	<p>認知症の患者さんへの対応はすごいですね。そこまでしっかり考えて対応してくれてたんですね。ちょっと嬉しいです。何より中崎さんと喋った後は少し穏やかな表情をしてましたもんね。</p> <p>トレーシングレポートは何とか落ち着きましたね。回答いただくまでに時間がかかることもあると学んでいただけたとうれしいです。患者さんの家族が喜んでくれたことが中崎さんの能力=パフォーマンスです。</p> <p>登録者：小川 智弘</p>
添付資料(薬剤師)	

# 日誌

日誌 07月26日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.2 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 07月26日                      東邦大学                      学籍番号( 1021166                      )                      氏名( 中崎 優奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

# 日誌

日誌 07月26日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 07月26日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	



# 日誌

日誌 07月27日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

出欠状況	欠席 36.2 良好	
欠席、遅刻・早退の理由		
1日のスケジュール	8:00	
	9:00	
	10:00	
	11:00	
	12:00	
	13:00	
	14:00	
	15:00	
	16:00	
17:00		
場所		
関わった疾患(処方解析・投薬計画などを実施した疾患等)とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	
服薬指導を実施した疾患とその人数	がん(0)名、高血圧症(0)名、糖尿病(0)名、心疾患(0)名、脳血管障害(0)名、精神神経疾患 (0)名、免疫・アレルギー疾患 (0)名、感染症(0)名、その他(0)名	

# 日誌

日誌 07月27日                      東邦大学                      学籍番号( 1021166                      )                      氏名( 中崎 優奈                      )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

具体的な実習内容	
----------	--

# 日誌

日誌 07月27日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習に関する能力	No	項目	選択
	薬学臨床の基礎		
	1	【②臨床における心構え】〔全実習を通して評価 A (1)、(2) 参照〕	
	処方せんに基づく調剤		
	2	【②処方せんと疑義照会】〔B 処方監査・医療安全〕	
	3	【③処方せんに基づく医薬品の調製】〔A 医薬品の調製〕	
	4	【④患者・来局者対応、服薬指導、患者教育】〔C 服薬指導〕	
	5	【⑤医薬品の供給と管理】〔A 医薬品の調製〕	
	6	【⑥安全管理】〔B 処方監査・医療安全〕	
	薬物療法の実践		
	7	【①患者情報の把握】〔C 服薬指導〕	
	8	【②医薬品情報の収集と活用】〔E3 (1) 参照〕〔C 服薬指導・D 薬物療法の実践〕	
	9	【③処方設計と薬物療法の(処方設計と提案)】〔D 薬物療法の実践〕	
	10	【④処方設計と薬物療法の実践(薬物療法における効果と副作用の評価)】〔D 薬物療法の実践〕	
実務実習記録による評価項目	No	項目	選択
	チーム医療への参画		
	1	【②地域におけるチーム医療】	
	地域の保健・医療・福祉への参画		
	2	【①在宅(訪問)医療・介護への参画】	
	3	【②地域保健(公衆衛生、学校薬剤師、啓発活動)への参画】	
	4	【③プライマリケア、セルフメディケーションの実践】	
	5	【④災害時医療と薬剤師】	
独自評価	No	項目	選択

# 日誌

日誌 07月27日

東邦大学

学籍番号( 1021166 )

氏名( 中崎 優奈 )

この一日で実習したことおよび考えたことを箇条書きで記入してください。

実習にて達成できなかった点 (次回への反省・改善点)	
添付資料	
薬剤師のコメント	
添付資料(薬剤師)	